

神奈川県微生物検査情報

第 324 号

令和元年 12 月 19 日発行
 病原体検出は令和元年 10 月分

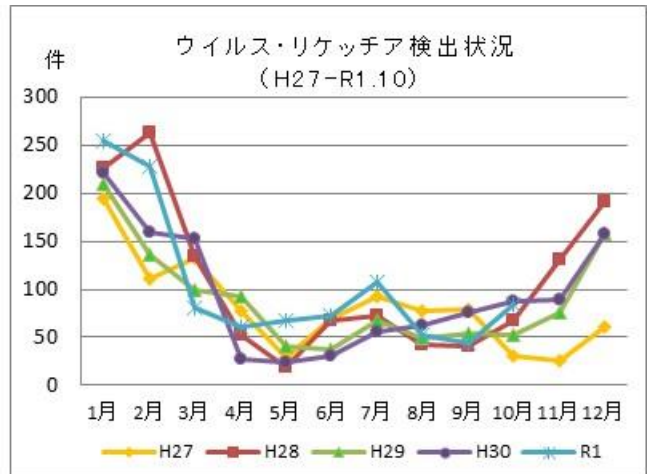
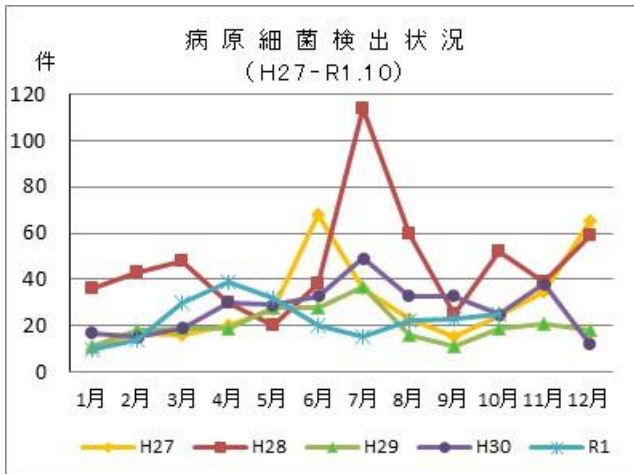
神奈川県衛生研究所

表 1 病原体検出状況(保健所等別)－令和元年 10 月

	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査											病原体定点				その他の医療機関	合計				
	平塚保健福祉事務所	秦野センター	平塚保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所	三崎センター	鎌倉保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所 大和センター	横須賀市保健所	藤沢市保健所	茅ヶ崎市保健所	寒川町	計			小児科	インフルエンザ	眼科	基幹
病原細菌	腸管出血性大腸菌(EHEC)			3											3						3
	エロモナス ソブリア											1			1						1
	カンピロバクター ジェジュニ			1					1						2						2
	A群溶血レンサ球菌												2		2	10					12
	マイコプラズマ ニューモニエ																				1
	レジオネラ ニューモフィラ			1					1	1					3						3
	淋菌											2			2						2
	クラミジア トロコマティス											1			1						1
計			5					2	1	3		3		14	10					1	25
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH1pdm09		2	4						3	1	5		15	21						36
	インフルエンザ AH3							4						4	2						6
	コクサッキー A16											3		3	13						16
	ヒトパレコ 1						2							2							2
	ヒトパレコ 3			5										5							5
	ライノ			1										1							1
	ムンプス														1						1
	麻疹													2	2						2
	風疹									2					2						2
	アデノ 3															5					5
	アデノ(型未決定)												1		1	1					2
	ヒトヘルペス 6						1								1						1
	ノロ				3									1	4						4
オリエンチア ツツガムシ		1												1						1	
計		3	13		3		4	5		1	9	3	3	41	43					84	
合計		3	18		3		6	6	3	1	12	3	3	55	53				1	109	

<検出状況>

10月の病原体検出数は合計109件、細菌は25件、ウイルス・リケッチアは84件であった。



- 病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が10件、ウイルスが43件、その他の医療機関から細菌が1件検出された。
- 保健所等別の病原体検出状況は表1のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)—令和元年 10 月

	感 染 症													（食 有 症 中 苦 情 含 む ） 様	（依 保 菌 類 者 検 査 ） 査	合 計
	コ レ ラ	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	パ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	レ ジ オ ネ ラ	百 日 咳	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	淋 菌 感 染 症			
検査検体数				35	5		18	3	1					26	1701	1789
腸管出血性大腸菌(EHEC)				3												3
エロモナス ソブリア														1		1
カンピロバクター ジェジュニ														2		2
A群溶血性レンサ球菌							12									12
マイコプラズマ ニューモニエ									1							1
レジオネラ ニューモフィラ					3											3
淋 菌															2	2
クラミジア トラコマティス															1	1
計				3	3		12		1					3	3	25

- 腸管出血性大腸菌感染症届出関連に伴う検査で、35 検体中 3 検体から腸管出血性大腸菌 O157 が検出された。
- レジオネラ症患者 5 検体中 3 検体からレジオネラ ニューモフィラが検出された。血清型は、1 群が 3 検体であった。
- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 18 検体中 12 検体から A 群溶血性レンサ球菌が検出された。血清型は、T1 が 4 検体、T3 が 1 検体、T4 が 2 検体、T12 が 2 検体、T28 が 2 検体、TB3264 が 1 検体であった。
- マイコプラズマ肺炎患者 1 検体からマイコプラズマ ニューモニエが検出された。
- 食中毒事例(有症苦情含む)では、26 検体中 1 検体からエロモナス ソブリアが、2 検体からカンピロバクター ジェジュニが検出された。
- 依頼検査では、1,701 検体中 2 検体から淋菌が、1 検体からクラミジア トラコマティスが検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別)—平成30年10月～令和元年10月

	10月	11月	12月	平成30年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	令和元年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)			2	60	3					1			2	3	9
毒素原性大腸菌(ETEC)				2 (2)											
腸管病原性大腸菌(EPEC)		1		11				2		2		2			6
腸管凝集性大腸菌(EAggEC)			1	2 (1)			1								1
その他の大腸菌 ※		1	1	4				1				1			2
サルモネラ O4群				9				1	1					1	3
サルモネラ O7群	2			6											
サルモネラ O8群		1		7							1	1			2
サルモネラ O9群				2											
サルモネラ O3,10群												1			1
サルモネラ 群不明				1											
腸炎ビブリオ				7											
エロモナス ソブリア														1	1
エロモナス キャビエ													1		1
カンピロバクター ジェジュニ	6	7		49			1	11	1	5		3	4	2	27
カンピロバクター コリ	1	1		4		1	1				1	3			6
黄色ブドウ球菌		2	2	11	1		1	2	1	1	1		1		8
ウエルシュ菌		1	1	3			5	1	12						18
セレウス菌		1		1											
赤痢菌 (<i>S.boydii</i>)	1			1											
A群溶血レンサ球菌	12	18	4	123	6	9	19	20	17	9	8	4	12	12	116
マイコプラズマ ニューモニエ		2	1	11		1						2		1	4
レジオネラ属菌													1		1
レジオネラ ニューモフィラ	1	1		6		1					2	4		3	10
淋菌				1									1	2	3
クラミジア トラコマティス	2	2		12		2	2	1		2	2	1		1	11
合計	25	38	12	333 (3)	10	14	30	39	32	20	15	22	23	25	230

※: その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

海外渡航者数は(内数)として記載

表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別)—令和元年10月

	感 染 症														食 中 毒 様 態 (有 症 苦 情 含 む)	合 計		
	A 型 肝 炎	E 型 肝 炎	つ つ が 虫 病	デ ン グ 熱	急 性 脳 炎	麻 し ん	風 し ん	咽 頭 結 膜 熱	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	イン フル エン ザ 様	流 行 性 角 結 膜 炎			無 菌 性 髄 膜 炎	そ の 他
検査検体数			1	1	6	33	17	7	4	17		4	48			6	5	149
インフルエンザ AH1pdm09													36					36
インフルエンザ AH3													6					6
コクサッキー A16										16								16
ヒトパレコ 1					2													2
ヒトパレコ 3																5		5
ライノ																1		1
ムンプス											1							1
麻疹						2												2
風疹							2											2
アデノ 3								5										5
アデノ(型未決定)								1	1									2
ヒトヘルペス 6					1													1
ノロ									1								3	4
オリエンチア ツツガムシ			1															1
計			1		3	2	2	6	2	16		1	42			6	3	84

- つつが虫病疑い患者1例(1検体)から、オリエンチア ツツガムシが検出された。
- 急性脳症患者2例6検体中1例3検体からウイルスが検出された。その内訳は、便および尿からヒトパレコウイルス1型、血漿からヒトヘルペスウイルス6であった。
- 麻疹疑い患者12例(33検体)、風疹疑い患者6例(17検体)について検査を実施したところ、麻疹ウイルスは1例(2検体)から、風疹ウイルスは1例(2検体)から検出された。
- 咽頭結膜熱患者7例中6例からアデノウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス3型が5例、アデノウイルス(型未決定)が1例であった。
- 感染性胃腸炎患者4例中2例から下痢症の原因となるウイルスが検出された。その内訳はノロウイルス1例、アデノウイルス1例であった。
- 手足口病患者17例中16例からコクサッキーウイルスA16型が検出された。
- 流行性耳下腺炎患者4例中1例からムンプスウイルスが検出された。
- インフルエンザ様患者31例中29例からインフルエンザウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザウイルスAH1pdm09が27例、インフルエンザウイルスAH3が2例であった。また、集団かぜ事例4集団17例について検査を実施したところ、3集団9例からインフルエンザウイルスAH1pdm09が、1集団4例からインフルエンザウイルスAH3が検出された。
- ヒトパレコウイルス感染症疑い患者2例6検体中2例5検体からウイルスが検出された。その内訳は、1例目は咽頭ぬぐい液、便および血漿からヒトパレコウイルス3型、2例目は便からヒトパレコウイルス3型およびライノウイルス、尿からヒトパレコウイルス3型であった。
- 食中毒様胃腸炎調査では、便5検体について検査を実施したところ、3検体からノロウイルスが検出された。

表 5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)—平成 30 年 10 月～令和元年 10 月

	10月	11月	12月	平成30年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	令和元年累計
インフルエンザ AH1pdm09	1	9	63	115	73	39						1	7	36	156
インフルエンザ AH3		4	33	219	135	84	23	12	1				2	6	263
インフルエンザ A(亜型不明)						3									3
インフルエンザ B	1			227	2	3	4	11	1			3			24
R S													2		2
コクサッキー A2				4								1			1
コクサッキー A4				21								1			1
コクサッキー A5	1			15							4	1			5
コクサッキー A6		1		4					2	17	66	15	3		103
コクサッキー A9				2											
コクサッキー A10	1			5							1				1
コクサッキー A16	3	5	5	27	2	1				1	1	3	11	16	35
コクサッキー B4										3					3
コクサッキー B5	3			3											
エコー 3				3											
エコー 6				2											
エコー 11											1				1
エコー 25											1				1
エコー 30				3											
エンテロ A71				31											
A型肝炎	5 (1)	4	2	29 (1)	1				2			1			4
E型肝炎		1		5	1		2		1	1					5
ヒトパレコ 1											1			2	3
ヒトパレコ 2				2											
ヒトパレコ 3												2	2	5	9
ヒトパレコ 4	1			1											
ライノ	1	1		5							6			1	7
ムンプス				1						1	3	1		1	6
麻疹					3	13	16	3	27	3		3	3	2	73
風疹	65	33	24	173	25	45	17	11	9	11	2	3		2	125
アデノ 1		1		3		1	1	1	3	3		2	1		12
アデノ 2			3	16	1	3	3	3	3	4		2			19
アデノ 3	1		1	38	2	1		1	2	4	2	2	8	5	27
アデノ 4				1						1	1				2
アデノ 5		1		5	1			1		3					5
アデノ 6										1					1
アデノ 41			3	4											
アデノ 54		2		2											
アデノ 85				1											
アデノ(型未決定)			1	1	2			1	1	2			1	2	9
単純ヘルペス 1				3		1	1		1			3			6
E B				3											
サイトメガロ	1			1											
ヒトヘルペス 6	1			7	1						3			1	5
ヒトヘルペス 7		1	2	5						2	1	1	1		5
ロタ				4			2	3							5
ノロ		20	17	134	6	34	9	12	13	13	14	6		4	111
サポ			1	4			2	1		2	1				6
アストロ			1	1			1	1	1						3
Deng	2 (2)			5 (5)					1 (1)	1 (1)		1 (1)	3 (3)		6 (6)
オリエンチア ツツガムシ		6	1	7										1	1
合計	87 (3)	89	157	1142 (6)	255	228	81	61	68 (1)	73 (1)	108	52 (1)	44 (3)	84	1054 (6)

海外渡航者数は(内数)として記載

表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—令和元年10月

検査検体数	病原細菌検出数および検査検体数													
	食 品						環 境							
	10月			1-10月累計			10月				1-10月累計			
	食中毒等	収去検査	その他	食中毒等	収去検査	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他
検査検体数	24	113	8	137	906	23			176	8	66	74	408	289
腸管出血性大腸菌(EHEC)														
その他の大腸菌 ※2														
サルモネラ O4群				1										
サルモネラ O7群														
サルモネラ O8群														
サルモネラ O9群														
腸炎ビブリオ														
カンピロバクター ジェジュニ				1										
カンピロバクター コリ														
カンピロバクター ジェジュニ/コリ														
黄色ブドウ球菌														
セレウス菌														
レジオネラ属菌														
レジオネラ ニューモフィラ 1群												11		
レジオネラ ニューモフィラ 2群												1		
レジオネラ ニューモフィラ 3群												4		
レジオネラ ニューモフィラ 4群														
レジオネラ ニューモフィラ 5群												2		
レジオネラ ニューモフィラ 6群												4		
レジオネラ ニューモフィラ 7群														
レジオネラ ニューモフィラ 8群													1	
レジオネラ ニューモフィラ 9群													1	
レジオネラ ニューモフィラ 10群														
レジオネラ ニューモフィラ 11群														
レジオネラ ニューモフィラ 12群													1	
レジオネラ ニューモフィラ 13群														
レジオネラ ゴルマニイ														
レジオネラ ミクダデイ														
レジオネラ デュモフィー														
検出菌計				2								25		

※: 河川水を含む。

※2: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAaggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

プール水、エアコンの水等は、環境の「その他」に計上。